

# 2024 年度学生生活実態調査

## 自由記述部分に関する回答について

学生生活実態調査の実施に際しては、学生の皆さんにご協力いただきまして、ありがとうございました。

この調査は、本学の学生生活の実態を把握することを目的とし、修学状況、課外活動状況やボランティア活動の実態、学生の福利厚生に関する基礎資料を作成し、経年的に比較することで、学生の教学面、生活面をサポートするための施策を迅速に立案・実施するために欠かせないものです。

調査の結果はホームページ上で公開していますが、その他に自由記述による意見、要望等も寄せられています。それらに関係の部局に回付しましたところ、皆さんへお伝えしたい内容を含む項目や改善、検討する項目について、コメントを得ましたので、お知らせします。

2025 年 6 月

関西大学 学生センター所長  
石井 光

\* 回答にあたって、キャンパスに共通する内容は、「各キャンパス共通」として回答しています。

### □ 各キャンパス共通

#### 1 授業・カリキュラムについて

##### ○関大ポータルアプリ・インフォメーションシステムについて

関大ポータルアプリについて、プッシュ通知される機能の拡充について、意見がありました。これまでも検討を重ねてきましたが、パッケージ製品を採用・利用していることから、すぐに改修することが難しい状況です。パッケージ製品のバージョンアップ版の導入やアプリのリニューアル等の対応を含め、引き続き、改善に努めていきます。

##### ○関大 LMS について

スマートフォンアプリの導入について要望がありました。現在のところ、関大 LMS 専用のアプリが提供される予定はありません。ブラウザでの利用をお願いいたします。

なお、通知が届かず更新情報に気がつかないことが多いとの意見がありましたが、一部の連絡は関大 Web メールに送信されますので、Outlook アプリの通知機能を活用してください。

##### ○欠席届について

授業を欠席した場合の取扱いについて、いくつか意見がありました。

本学には公欠という制度はありませんが、授業をやむを得ない理由で欠席した場合は、授業を欠席した日から 10 日以内であれば、「欠席届」を当該科目の授業担任者に提出することができます（要証明書）。授業担任者に提出する際は、自ら事情を詳細に説明し、欠席した授業を補完するよう努めてください。

欠席届の申請・発行方法、発行対象となる欠席理由、必要な証明書、発行窓口等の詳細は、インフォメーションシステムの「欠席届」に関するページに記載しています。

### ○授業中の私語等について

授業中の私語を注意してほしいとの意見がありました。

授業中に気になった点があれば、授業担任者へお伝えください。担任者へ伝えることが難しいようであれば、遠慮なく各キャンパスのオフィス・事務室（千里山キャンパスは教務センター）窓口までお知らせください。

また、SNS アプリによる写真撮影をやめさせてほしいとの意見もありました。

授業中に関係のないことを行うことは、他の学生にも迷惑となり、著作権や個人情報保護等の法律の観点からの問題もあります。学生に対しては、注意喚起を行うとともに良識ある行動を求めたいと思います。

### ○関西大学教務ガイド KAN-CAN！（カンカン）について

2025 年度から関西大学教務ガイド KAN-CAN！（カンカン）を開設しました。履修・試験・学籍（休学等）・窓口の開室時間等、本学で学ぶうえで必要な情報がカテゴリーごとにまとめられています。

各種デバイスから、いつでも簡単に必要な情報を検索することができますので、是非ご利用ください。

「関西大学教務ガイド KAN-CAN！（カンカン）」<https://www.kansai-u.ac.jp/kancan/>

※ブラウザで「KAN-CAN！」と検索することも可能です。

## 2 施設・環境について

### ○バリアフリー等について

キャンパス内のエレベータ・エスカレータについて要望がありました。千里山キャンパスでは約 90 基のエレベータを設置し、上下の動線の不便さを少しでも解消するように努めています。一部には老朽化が進んでいるものもあるため、引き続き年次計画に基づいて順次改修を進めていく予定です。2024 年度は第 1 学舎や誠之館、法文研究室等計 3 基を更新しました。

### ○キャンパスアメニティ（トイレ）等について

トイレの仕様や清潔感に関する要望がありました。

本学では、すべてのトイレにおいて定期的な点検・メンテナンスを実施し、老朽化が進んでいる箇所や不具合が確認された箇所については、順次改修や修繕に取り組んでいます。もし、故障や異常を発見された場合は、お手数ですが最寄りの事務室へお知らせください。

また、トイレに便座除菌用の消毒液を設置してほしいという要望を多数いただいております。こうした声については、利用頻度や設置場所、衛生管理上の実効性、費用面等を含めて慎重に検討していく必要があると考えており、今後の衛生環境のあり方を見据えた議論の中で扱っていきます。

さらに、学生が安心してキャンパスライフを過ごせるよう、各学舎の一部の女子トイレに専用ディスペンサーを設置して、生理用品の無償配布を実施していますが、これは急な体調変化やSDGs（貧困問題）等、やむを得ない事情に備えた緊急用として設置しているものです。そのため、現在は各学舎の各棟1階での設置・運用としています。いただいた意見は今後の参考にさせていただきたいと思いますが、当面は必要な方が安心して利用できるよう、必要な時のみの利用にご協力をお願いいたします。

#### ○キャンパスアメニティ（施設・設備）等について

本学は全てのキャンパスにおいて、より充実したキャンパスライフを実現する快適な環境づくりを目指して取り組んでいます。また、近年学びのスタイルの変化とともに大教室以外のアクティブラーニングに対応可能な教室や憩いのスペースの必要性も高まり、多様な学びのスタイルに対応する取組を行っています。

#### ○冷暖房、空調の設定等について

冷暖房による暑さや寒さ等について要望がありました。

本学では、大教室等がある教室エリアの建物では、冷暖房効率に優れた全館空調システムが採用されており、当日の天候や授業スケジュールに合わせ室内温度が27℃となるよう温度管理を行っています。一人ひとりが感じる室温には個人差があるため、地球温暖化対策としてのCO2削減の観点から各自での対応にご協力をお願いいたします。

#### ○OKU Wi-Fi の通信環境について

KU Wi-Fiは無線電波を利用した通信です。一般的に無線の電波は建物の形状をはじめ、壁の材質による反射や吸収、厚みや構造、その周辺の電波状況等、環境に大きく影響を受ける性質を持つため、必ずしも常時、同一の一定した電波が届くものではありません。そのため、出来るだけ各教室内の天井（※）に設置されているアクセスポイント付近での利用をお奨めします。

また、一度Wi-Fi機能のOFF・ONを実施することで、近くのアクセスポイントを取り直すことにより、接続状況が改善されることがあります。

（※）アクセスポイントは、食堂や共有スペース等の一部の箇所を除き、主に教室内に設置されています。

### 4 大学への通学（大学までのアクセスや駐輪場等）について

#### ○通学にかかる移動手段について

通学について、自動車やバイクでの通学を希望する意見がありました。

本学では「教育環境を騒音等からまもる」「周辺地域住民の方々の生活環境をまもる」「通学途上の交通事故防止」等の理由により、自動車・バイク・原動機付自転車（電動キックボ

ードを含む) 通学を禁止しています。

## 5 喫煙等のマナー・モラルについて

### ○喫煙に関するマナー・モラルについて

今回の調査においては、キャンパス内の喫煙所やキャンパス周辺の路上における喫煙者のマナーについて、多くの意見が寄せられました。

本学では、学園敷地内における受動喫煙の防止を恒常的・継続的に推進するために、2011年に「関西大学受動喫煙防止対策委員会」を設置し、キャンパス内全面禁煙を最終目標としながら様々な取組を進めています。かつて、千里山キャンパスには10箇所以上の喫煙所がありましたが、国の改正健康増進法を受けた特定屋外喫煙場所の基準策定、さらに大阪府の受動喫煙防止条例が大学の敷地内全面禁煙を努力義務としたこと等、受動喫煙をめぐる社会情勢の変化を踏まえ、現在は100周年記念会館横と中央体育館横の2箇所のみとなっています。

そのような状況の中、特に関大前通りのたばこ店前の喫煙スペースが受動喫煙や通行の妨げといった問題を起していることに対する意見が多く見受けられました。

たばこ店前の喫煙場所について、店主と相談した結果、受動喫煙や通行の妨げにならないような対応を検討してもらっています。本学としましては、今後も定期的に巡回指導ならびに注意喚起を継続していきます。

また、キャンパス内の喫煙所に関しては、前述のとおり、キャンパス内全面禁煙を最終目標とし、学園敷地内における受動喫煙の防止に取り組んでいますが、学内の喫煙所をすべてなくしてしまうことに伴う周辺地域への影響や、国の法律及び大阪府の条例で定められた喫煙所の要件を遵守し、今後も引き続き、喫煙所のあり方について検討していきます。

さらには喫煙マナー、ポイ捨てに関する意見も多くありました。これらには大学への意見だけでなく、マナー違反、ポイ捨て行為を行っている同じ学生の皆さんへの意見も含まれています。

本学は教育機関の責務として受動喫煙の防止措置を講じるとともに巡回指導やマナー啓発等を継続して行っています。

喫煙される学生の皆さんも周囲への配慮を常に念頭に置き、決められた場所以外での喫煙を行わない、ポイ捨てをしないといった基本的な喫煙マナーを守っていただきますようお願いいたします。

なお、本学では禁煙を望んでいる方等を対象に、喫煙・禁煙全般に関する相談と、医師による禁煙治療の外来を実施しています。禁煙でお悩みの方は保健管理センターまでお気軽にご相談ください。

## 6 就職支援について

### ○キャリアセンターにおける個別相談について

相談員ごとの対応やアドバイスの内容について、対応が厳しく利用しにくくなった、相談内容についての知識不足でアドバイスになっていなかった等の、不満の声が複数含まれていました。

昨年度も同様の指摘がありましたので、キャリアセンターとしては、資格と豊富な経験を持っている相談員が、学生一人ひとりの状況や相談内容に合わせて、適切な相談対応が出来るよう、随時、指導や研修を行なっています。また、問題が生じた場合は個別に状況を確認し、相談員に問題がある場合は再発防止につながる適切な対応を取っています。

しかしながら、継続して同様の意見があることから、引き続き、キャリアセンターとしても状況の把握に努め、どのような時も皆さんが安心して相談出来る窓口であるために、個別相談について細やかな対応をしたいと考えます。相談員の対応について、疑問や意見がある場合には、速やかにキャリアセンターに申し出てください。

また、キャリア相談の予約が取りにくいという意見も引き続きありました。

キャリア相談枠については、就職活動のスケジュールを踏まえて、繁忙期には増枠していますが、皆さんが利用したい時期は集中するために不足していることもあると思われます。このような場合には、一度、個別にキャリアセンター窓口にご相談してください。可能な範囲で個別対応をしていきます。また、2024年度より、留学生、公務員、障がいのある学生用の窓口・相談枠を新設・増枠しています。これにより、相談が分散し、より予約しやすい状況になっていますので、併せて利用してください。

一方で、引き続き、事前連絡なく予約時間に来ない学生が増えています。就職活動やそれぞれの予定が変更になり、予約した相談に影響が及ぶことはあるのですが、キャンセルの連絡がないままではその相談枠が無駄になってしまいます。多くの学生が同時期に就職活動を行い、同じように困りごと、相談ごとを抱えていることを学生の皆さんが十分に理解して、個別相談の予約・利用をお願いいたします。

なお、1回あたりの相談時間の延長を求める意見もありましたが、残念ながら現在の設定を変更することは出来かねます。30分は一般的な時間設定であり、多くの場合はその時間内で終了することができているようです。ただし、就職活動に関する困りごとや質問があり、所定の時間内で収まらない場合には、窓口や電話で問い合わせをくだされば個別に対応しますので、まずはキャリアセンターに相談してください。

## ○1・2年次に対するキャリア形成支援について

昨今の企業の採用活動の早期化や、多くの企業におけるインターンシップ・オープンカンパニーの実施については、新聞・テレビをはじめとして様々な媒体で取り上げられており、1・2年次生の皆さんの焦りや不安につながっている様子がうかがえる意見が複数ありました。

大学の授業や課外活動、アルバイト、資格取得を目指した取り組み等、あらゆることが皆さんの成長につながり、各人がそれぞれの場面で目標設定して取り組むことが、卒業後の進路選択に大きく影響しています。このような活動を行いながら、キャリア形成や就職活動に関する知識を得て、時間の使い方や取り組み方を考えることは大変重要なことです。ここでは、1・2年次生から利用できるキャリア形成支援についてご紹介します。いくつかの取り組みは、2025年度から始まるものもありますので、詳細を確認のうえ積極的に利用してください。

## ① キャリアセンターが実施するほぼすべての行事・イベント

キャリアセンターでは、「学内企業・業界セミナー」「OB・OG と懇談・交流できる行事」「採用試験で用いられる学力試験対策講座」「就職活動の基礎がわかる各種レクチャー系の講座やワークショップ」等を、年間通じて、ほぼ1年次から参加可能として実施しています。

特に、「学内企業・業界セミナー」には、年々、1・2年次生の参加が増えています。開催日時や詳細は、KICSS（関西大学インターネットキャリアサポートシステム）にて確認できます。

## ② 1・2年次生を対象とした行事・イベント等

「キャリアスタートプログラム」は、約3か月間、6社の企業とともに取り組むプログラムです。毎年約200人の学生が受講しており、チームで最終プレゼンをするまでみっちり取り組みますので、コミュニケーション能力、思考力、プレゼンテーション能力が醸成されるとともに、仲間や社会人との出会いの場となっています。就職活動や働くことについても、実践的に理解できるプログラムです。

理工系学部生対象「KANDAI FAMILY 講座」は、技術系職種の解説と職場見学を含むプログラムです。本学理工系学部・研究科を卒業・修了し活躍中の方が講師として協力くださるので、大学での学びと仕事や社会人としての生活の関連等を理解することができます。

「キャリア教育科目」は、共通教養科目に配置されている正課科目です。1年次から、すべての学部の学生が履修できるようになっています。

2025年度から新たに実施するプログラムもあります。「OB・OG のリアルストーリー！キャリア発見プログラム」「職場見学ツアー」「なんでも質問会」については、詳細が決まり次第、KICSS、インフォメーションシステム「お知らせ」等に掲出します。いずれも気軽に参加してください。

## ○キャリアセンター行事について

年間通じて様々なキャリア形成支援行事・就職活動のためのイベント等を実施していますが、内容・告知等については様々な意見があります。

まず、告知については、必ずKICSSに掲出します。また、必要に応じて、インフォメーションシステム「お知らせ」や大学のメールアドレス宛に配信も行っています。その他、学年ごとにLINEでも発信しています。

就職活動に限らず、昨今の情報化・DXが進んだ社会において、必要な情報をとるか、知らずに終わるかでその先の状況は大きく変わるものです。学内の就職・キャリア形成に関する情報については、少なくともKICSSをこまめにチェックしてください。

なお、キャリアセンターが実施する各種行事は、基本的に無料で参加できますが、多くの場合、予約が必要です。会場準備の都合もありますので、少しでも気になった行事には早めの予約をお勧めします。

キャリアセンターが実施する、ほぼすべての行事等は録画し、KICSS上でストリーミング配信をしています。授業等の都合により参加できない場合や内容の再確認に活用してく

ださい。

### ○OB・OG 訪問について

2025 年度より、OB・OG 訪問オンラインシステム「ビズリーチキャンパス」を大学として利用できるようになりました。このシステムでは、現役関大生と関大 OB・OG が、双方の個人情報を開示することなく、オンライン上で安全・安心に OB・OG 訪問を実現できます。52 万人もの卒業生を輩出する関西大学には、このシステムに登録して現役学生の役に立ちたいと願う卒業生が多数います。是非利用してください。

### ○大学院への進学と民間企業への就職活動について

文系学生の場合、大学院修了後の民間企業への就職について、不安を抱く学生も少なくないと感じます。それは、民間企業で文系大学院生の研究内容や専門性を理解して採用する企業が多くないためでしょう。しかしながら、大学院では、「論理的思考力」「情報収集・分析力」「文書力・プレゼンテーション能力」をはじめとして、論文執筆やゼミ活動を通じて経験的に身につく「プロジェクトマネジメント能力」「対人調整力・プレゼンテーション能力」等、企業が求める様々な能力が期待できます。

### ○資格取得支援について

キャリアセンターでは、「公務員試験対策」「簿記・会計系」「司法試験予備試験対策」の各種講座を提供しています。これらはそれぞれ専門学校等との提携により開講していますが、本学学生に合わせた学習内容で、大学のリソースを活用しているため、安価で受講しやすいものとなっています。詳細は、キャリアセンターで確認してください。

また、「FP 技能士」「宅地建物取引士」「司法書士・行政書士」「語学系」「MOS、IT パスポート等のデジタル系」をはじめとして、多様な講座を関西大学生協同組合の協力により実施しています。こちらも特別料金で提供されており、学内で簡単に申し込みができます。キャンパス・学部を問わず利用できるようになっています。

### ○キャリアセンターに対するお問合せ

キャリアセンターの使い方がわからない、些細なことを質問しに行くのは気が引ける等で迷うとの意見がありました。キャリアセンターでは、就職・キャリア形成に関するどのような些細なことでも受け付けています。まずは、以下の窓口を活用してください。

キャリアセンター

Mail [career@ml.kandai.jp](mailto:career@ml.kandai.jp)

Tel 06-6368-0162

KICSS (関西大学インターネットキャリアシステム)

行事・イベント案内やキャリア相談の予約等

[https://www.kansai-u.ac.jp/career/kicss\\_student/](https://www.kansai-u.ac.jp/career/kicss_student/)

※ログインには大学の ID と PW が必要です。

## 7 留学・国際交流について

### ○留学について

「留学費用がとても高額」との意見をいただいています。

国際部では、留学のための奨学金として、短期・中長期留学問わずさまざまな奨学金・経済支援制度を取り扱っています。どのプログラムも何かしらの奨学金または経済支援制度が適用されますので、詳しくは国際部ホームページ「GLOBAL NAVI」の「留学費用・奨学金」のページをご覧ください。また同じページに留学奨学金に関する情報がまとまった「留学奨学金ガイドブック」も掲載していますので、そちらも併せてご確認ください。

その他、「留学してみたいという思いはあるが、予定を立てることができないし、不安があるためなかなか踏み出せない」「語学目的でない専門留学に行きたい」「学部関係なく留学・交流出来る機会がほしい」「ヨーロッパで学べる交換留学先が知りたい」「中東のアラビア語やイスラム教を学びたい」「理系の留学プログラムを知りたい」等、様々な声が届いています。

関西大学ではこれらの願いを叶える多数の取り組みがあります。このような希望は、是非個別留学相談で直接聞いてください。学生の皆さん一人ひとりに合わせた相談になりますので、何も決まっていなくても大丈夫ですし、不安に感じられていることをお話しいただいても大丈夫です。国際部では留学に関する様々な情報を発信していますので、皆さんも積極的に情報収集するようにしてください。留学相談は第2学舎2階またはオンラインで実施していますので、是非お気軽にお越しください。

相談予約はこちら <https://calendly.com/kucounseling/30min?month=2025-05>

## 8 奨学金制度について

### ○奨学金の手続きに関する情報提供について

奨学金手続きに関する情報が学生の皆さんに十分に届いていないとの意見がありました。

前回の学生生活実態調査でも同様の意見があったこともあり、インフォメーションシステムの「お知らせ」や「個人伝言」を活用しての周知や、奨学支援グループWebサイトに掲載する等、インターネットを活用してきました。引き続き、SNS、チャットボットの導入、Webサイトのリニューアル等、更なる効果的な周知方法について検討を重ね、学生の皆さんに奨学金情報が届くよう努めていきます。

併せて、奨学金制度に関する窓口対応においても、丁寧に分かりやすい説明が行えるよう、支援体制の強化も進めていきます。

### ○給付奨学金制度の改善について

給付奨学金の制度に関して様々な意見・要望がありました。

2016年度から運用されている給付奨学金制度については「2013年度学生生活実態調査」において学生の皆さんの意見を反映して制度設計したものです。学部の給付奨学金については成績重視よりも経済支援を重視してほしいという結果に基づいて制度設計を行いました。2020年度からの「高等教育の修学支援新制度」の導入、2025年度からの多子世帯の所得制限撤廃による対象者の拡充等、奨学金事業を取り巻く環境は大きく変化してきてい

ます。

現行の制度についてもこのような状況を踏まえつつ、引き続き、学生の皆さんの意見を反映できるように検討していく予定です。

## 9 課外活動（施設含む）について

### ○課外活動支援について

課外活動に対する支援について様々な意見がありました。

学生の課外活動は、体育会・文化会・学術研究会・応援団及び放送研究会の単独パートの活動、ボランティア活動、ピア・サポート活動、各種サークル活動等多岐に渡ります。

活動に伴う経済的な負担を支援するため、大学への届出団体に対しては年間主要事業の実施や備品購入等に対して助成する振興費制度や各種助成費制度を設けています。

なお、届出団体のみならず、広く課外活動を奨励し支援するものとして、文化・学術活動等奨励金制度を設けています。この制度は文化、学術、福祉、ボランティア活動等の分野において、優れた企画及び業績を有する学生や団体に対して奨励金を支給するものです。例年、企画部門は5月頃に、業績部門は12月頃に募集を行っています。また、スポーツ活動の分野においてはスポーツ振興奨学・奨励金制度を設けています。この制度はスポーツ活動で卓越した成果をあげ、かつ人物として優れた学生や団体に対して奨励金を支給するもので、例年4月頃に募集を行っています。是非ご応募いただき、本制度を活用してください。

その他に、課外活動に関する活発な情報発信や各種イベントの開催等に関する要望がありました。学生の皆さんが充実した学生生活を送ることができるよう、引き続き、課外活動支援策を講じていきます。

### ○ボランティア活動に関する情報について

ボランティア活動に関する情報発信について意見がありました。

ボランティア活動に関する情報は、各種 SNS をはじめとした媒体を通じて随時発信しています。

また、学内の各掲示場所にて、ボランティア募集に関するポスターを掲示しています。2025 年度には関西大学ボランティアセンター設立 20 周年を迎え、認知度の向上と学生の皆さんにボランティアの機会を広く提供することを目的として、積極的な広報活動を展開しています。

#### 【各種 SNS 等】

◇関西大学インフォメーションシステムお知らせ掲示

カテゴリー「課外活動・ボランティア」

<https://info.kansai-u.ac.jp>

◇関西大学ボランティアセンター 公式 HP

<https://www.kansai-u.ac.jp/volunteer/index.html>

関西大学ボランティアセンター20周年記念特設サイト

<https://www.kansai-u.ac.jp/volunteer/20th/index.html>

◇公式 LINE

<https://page.line.me/bus4049v?openQrModal=true>

◇Instagram

<https://www.instagram.com/kansaiuniv.volunteercenter/>

#### 【ポスター掲示場所等】

- 千里山キャンパス：正門前、新関大会館南棟前、凜風館1階
- 高槻キャンパス：A棟（管理研究棟）1階高槻オフィス前、B棟前、L棟食堂前
- 高槻ミュージズキャンパス：北館1階レストラン・ブックセンター前、2階オフィス横
- 堺キャンパス：事務室前
- 吹田みらいキャンパス：サウスウイング地下1階メインエントランス

#### 【オンラインボランティア相談】

千里山キャンパス・凜風館1階のボランティアセンターでは、ボランティア活動に関する紹介及び相談対応を行っています。

高槻、高槻ミュージズ、堺キャンパス、吹田みらいキャンパスに所属する学生は、オンラインでのボランティア相談を活用してください。

オンラインボランティアコーディネート参加申込フォーム <https://x.gd/KdYWC>

## 10 その他

### ○健康管理等について

アルコールパッチテストの頻度を増やしてほしいという要望がありました。

例年、各キャンパスで複数日間実施していますので、ご都合の良いキャンパス、日時で受けてください。

また、健康診断に尿検査や血液検査等を追加してほしいという要望がありました。

大学では、学校保健安全法に基づき検査項目を定めていますので、ご理解ください。

健康について疑問、悩みごと、心配ごとなどがあれば、遠慮なく保健管理センターにお越しください。

## □ 千里山キャンパス

### 1 授業・カリキュラムについて

#### ○授業・カリキュラムについて

遠隔授業、時間割の配置、履修登録（履修制限単位や抽選科目を含む）に関する事、授業の指導方法や進度・難易度等に関する事等、多岐にわたる意見がありました。

遠隔授業に関しては、対象科目を増やすべきとの意見が多くある一方で、逆に減らすべきとの意見もありました。引き続き、遠隔教育の利点や課題等を踏まえ、教育の質保証に十分配慮して運用していきます。

時間割の配置に関しては、土曜日の授業削減等の意見がありました。各学部のカリキュラム・ポリシーに基づき、配当年次や科目群等を考慮して4年間で履修できるよう編成しておりますので、計画的に履修するようにしてください。

履修登録に関しては、履修制限単位の引き上げや抽選の改善を求める意見がありました。過度に多くの授業を履修することにより、学習時間を確保できなくなる状況を防ぎ、より集中して学習できる環境を整えるために履修制限単位を設定しています。また、履修機会の公平性、教育環境の保持及び教育効果の向上を目的として、履修者数が一定以上に達した科目については、無作為抽選を行っていますので、ご理解ください。

授業の指導方法や進度・難易度等に関しては、授業がシラバスどおりに行われていないこと、同じ科目でも担当者により単位修得の難易度が違うとの意見がありました。教育開発支援センターでは、教育方法の改善のためのFD等、教育の質的向上に向けたさまざまな取組を行っています。今回、学生の皆さんからの意見を各学部と共有し、検証・検討のうえ、着手すべき点について、可能な限り早期に対応できるようにいたします。

### 2 施設・環境について

#### ○学舎の建替え要望、教室・課外活動施設・設備の利便性向上について

千里山キャンパスは1922年に大阪市内から移転し、100年以上の歴史があります。本学では、各キャンパスの施設・設備の老朽化に対応するため、皆さまから寄せられたご意見やご要望に耳を傾け、必要に応じて改修を進めています。

優先順位、費用対効果等を考慮しながらの実施となるため、すべてのご要望にすぐに応えることは難しい状況ですが、今後も必要な施設・設備の更新を順次進めていきます。

#### ○キャンパスの清掃、美化等について

各学舎での清潔感の違い等について要望がありました。

本学では、全学的に統一した基準で清掃作業を実施しております。キャンパス全域を見渡すと、長い歴史を経た建物が多いエリアや、新しい建物が多いエリア等が混在しているため、清掃後のイメージの差を感じさせてしまうのかもしれませんが。

学生の皆さんもゴミが落ちていたら拾ってゴミ箱に捨てる等、進んでキャンパスの環境美化にご協力いただければ幸いです。

## ○カラス対策について

キャンパス内のカラス対策について要望がありました。

カラスは鳥獣保護管理法で守られているため、捕獲・駆除ができません。千里山キャンパスの緑を維持しつつ、カラスをできる限り減らす対策として、月に一度、鷹匠(たかじょう)が、訓練した鷹を放つことでカラスを追い払う対策を実施しています。

## ○自習室について

自習室の増加や自習するために空き教室の状況を分かりやすくしてほしいとの意見・要望がありました。

本学では自主学習のための「ラーニングコモンズ」やPCオープン利用可能教室等のスペースを整えています。

詳細は以下のWebサイトをご確認ください。

[https://www.kansai-u.ac.jp/presiweb/entrants/assets/index/3/3\\_6.pdf](https://www.kansai-u.ac.jp/presiweb/entrants/assets/index/3/3_6.pdf)

また、授業を実施していない空き教室については適宜自習室として利用することができます。各学舎の授業支援ステーション近くの掲示版に当該学舎の「利用教室状況」を毎日掲出していますのでご確認ください。

なお、当日の急な教室利用や変更等があるためシステムでの表示については現時点では対応しておりませんが、今後引き続き検討していきます。

## ○学内の充電用コンセントについて

充電用コンセントの充実について要望がありました。

遠隔授業受講や授業時間外学習等において、各自のパソコン等を活用される際は事前に自宅等で充電のうえ持参してください。しかしながら、学内で充電が必要になった場合は、所定の施設・教室等で充電が可能です。

詳細はインフォメーションシステムお知らせに「タイトル:パソコン等充電可能エリアマップ」を掲出していますのでご確認ください。

また、ITセンター1階にて、モバイルバッテリーの当日貸出サービスも行っていますので適宜利用してください。

詳細は以下のWebサイトをご確認ください。

<https://www.itc.kansai-u.ac.jp/services/battery.html>

## ○証明書発行及び証紙券購入における新硬貨、新紙幣の利用について

証明書については、2025年4月から学内での発行は行わず、コンビニで発行できる新たな証明書発行サービスを開始し、多彩なキャッシュレス決済や現金での支払いを可能としています。また、学内の証紙券売機では、新硬貨、新紙幣ともに利用できます。

### ○プリンターの設置場所について

プリンターの増設について要望がありました。

「関大 My プrint」サービスは、ITセンター1階に4台、4階に3台、第1学舎に1台、第2学舎に1台、総合図書館に2台設置しています。

第1学舎は、4号館4階「4号館事務室」内に設置していますので、利用してください。大学全体でBYODを加速する環境づくりやSDGs、ペーパーレスを促進しています。引き続き、今後の利用状況を見ながら設置場所等を検討していきます。

### ○総合図書館のWi-Fi等の通信環境について

KU Wi-Fi 環境についてはITセンターとも相談のうえ、段階的に整備を進めています。キャリアの通信環境については、携帯電話会社が独自にアンテナ基地局を設置していますので、大学側での改善は難しい状況です。

### ○総合図書館の空調（冷房）について

空調は、図書館全体での温度設定となっているため、場所によって空調の効き方が異なります。カウンターにお申し出いただければ、可能な範囲で温度調整しますが、座席によっても差がありますので、座る場所を変えてみることもお試しください。

### ○下位年次生からの書庫入庫利用について

現在、書庫への入庫は3年次生以上からとなっていますが、2026年度から1年次生、2年次生も書庫への入庫利用ができるよう改善できないか、検討中です。

### ○総合図書館の施設について

図書館での飲食について、要望がありました。

館内では水筒やペットボトル等蓋つきの飲料水は飲用することができます。それ以外の飲み物や食べ物については、資料の汚損の防止や、虫害、カビ、鼠害から資料を保全する必要があるため、認めていません。

また、図書館のラーニング・コモンズ（個室）をもっと増やしてほしいという要望がありました。

試験前にラーニング・コモンズの個室（ワーキングエリア）が混雑していることは承知しています。コモンズ内の他のスペースをワーキングエリアに転用することについては、ラーニング・コモンズ全体の用途や利用状況を踏まえ、全体の改修計画の中で予算化を検討します。

### ○返却ポストを学舎内に複数設置することについて

図書返却ポストを学舎内に設置してほしいとの要望がありました。

図書館入口に設置している返却ポストは、開館時間内であればいつでも利用できますが学舎に返却ポストを設置した場合、施錠時間が場所や時期によっても異なるため、ポスト

の利用時間が限定されます。日曜日や夜間は原則として学舎は施錠されていますので、図書館内のポストしか利用できません。

また、図書館内の返却ポストの場合、一日に複数回、図書の回収をしていますますが、学舎に返却ポストを設置した場合、頻繁に回収することは難しいため、本が図書館に配架されたり、予約者の手に渡るのが遅くなることに繋がります。

### ○総合図書館の開館時間について

総合図書館の開館時間について要望がありました。

現在、授業期間中の平日は22時まで開館していますが実態として夜間の利用者は多くはありません。また、特に深夜は利用者の安全確保のために、警備体制も強化しなければならず、難しい状況です。

### ○図書館の広報について

図書館がとても充実しているため、教養を深めるために入学後からもっと宣伝すべきとの意見がありました。図書館では、入学時のオリエンテーションで図書館の紹介をしています。また、4月1日に合わせてテーマを決めた展示を各キャンパスの図書館で行っていますが、図書館の取り組みをよく知ってもらえるよう、今後も様々な広報を行います。

### ○漫画や最近の小説等の収集について

図書館における資料の収集に関しては、「関西大学図書館 資料収集方針」

(<https://opac.lib.kansai-u.ac.jp/library/collectionpolicy>) に基づき、限りある予算の中で授業科目にかかわる学習用資料や学生の間人形成並びに自主学習にかかわる資料、及び各研究者の研究分野・研究テーマにかかわる研究用資料等を優先して収集しています。一方で、同方針では、趣味的要素、娯楽的要素の強いものは図書館における収集対象外としており、漫画は収集していません。小説については、収集対象から除外されるものではありませんが、その中でも当該方針にかなうものを優先して収集することとしています。限られた予算の中で、利用者の希望する新書、小説をすべて収集することは難しい状況です。

しかしながら、収集方針と予算の許す限りで購入していますので、特定の資料の購入を希望する場合には、窓口及びオンラインサービスによる購入依頼やリクエストフォームを積極的に活用してください。

## 3 食堂・コンビニについて

### ○食堂・コンビニのサービスについて

食堂について、「適切な温度設定」等の設備面の意見や「価格の高さ」「内容に対して価格が見合っていない」という価格面への意見が多くありました。

コンビニについては、日頃のイベント実施やセールに対する好意的な意見があった一方で、「価格改善」から「特定の商品の取り扱い」まで多くの要望がありました。

食堂・コンビニ各店における価格設定については、昨今の米をはじめとする食材や人件費高騰の中、皆さんのご負担を少しでも軽減すべく、各事業者にて、一般飲食店よりも低い利

益率で運営いただいております、一部の店舗ではご飯等の値上げも避ける等、価格を抑える努力をしていることをご理解ください。大学としては、社会情勢を踏まえ、引き続き交渉を進めていきたいと考えます。

食堂内の温度については、事業者にも協力を依頼しますが、食材や商品の鮮度を保つため温度を低めに設定しているという事情もあります。各自で体温調整ができるよう、ご協力をお願いいたします。

また、コンビニの取り扱い商品や価格については、スペースや需要の関係で制限はありますが、食堂事業者と対応を検討しますので、要望があれば店舗スタッフへお伝えください。

この他、コンビニや食堂、自動販売機の新設にかかる要望もありました。

自動販売機については、キャンパス内の適正数を算出して設置していることから、既存の自販機を移設することで対応することができないか、事業者に検証依頼を行いました。

大手コンビニの誘致も検討していましたが、敷地・設備等の問題や利用者数の見込みが立たないこと等から叶わなかった経緯があります。引き続き、皆さんの要望に沿えるよう、今後も利便性の良い店舗の誘致やサービス向上に努めていきます。

### ○食堂の混雑及び支払方法について

食堂における多様な支払方法や混雑の緩和及び座席の増設について多くの意見が寄せられました。

皆さんからの要望を受け、店舗によって異なるものの、学内の食堂やコンビニでは PayPay、生協ミルカ、クレジットカード、交通系 IC カード等を利用できるようにしました。利用できる決済方法は、調査時より増えておりますので積極的な利用をお願いいたします。

混雑に関しては、滞留しないようレジ対応の効率化やアナウンスを行っているものの、根本的な解決には至っておりません。本学においては、全学部が一斉に昼休みとなるため、一時的な食堂の混雑は避けられませんが、学生の皆さんの休憩時間を確保できるよう、混雑回避の方策については食堂事業者とともに継続して検討していきます。

座席の増設については、限られたリソースの中では限界がありますが、空き教室や広場の利用も含めて、引き続き検討を進めたいと考えます。学生の皆さんも座席の譲り合いにご協力をお願いいたします。

また、混雑緩和につながるように、2024 年度からキッチンカーを導入するとともに店外でのテイクアウト弁当の販売にも力を入れています。これらの利用も検討ください。

本学としても、学生の皆さんの利便性向上のため、スムーズな食堂運営や多様な決済方法の対応を、引き続き食堂事業者をお願いする方針です。

### ○食堂・コンビニの商品展開の充実と営業時間について

食堂のメニューについては、多彩な品揃えや日頃のサービスに対する好意的な意見があった一方で、「安価」「ボリューム」「栄養バランス」を求める意見も多くいただきました。

各事業者においては、食材の価格高騰が続く中でも低価格メニューや安価でボリュームのあるメニュー開発を進めています。また、皆さんからの意見に応えるべく、栄養バランスの良いメニューや魚・野菜中心のメニューを検討しています。ただし、需要が少ないため、

日替わり定食等で対応することとなりそうです。

また、食堂・コンビニともに営業時間の延長についても意見をいただいています。

一部店舗においては、朝食や夕方営業を行っている食堂もありますが、多くの店舗において、採算面から利用者の多いコアタイムでの営業となることについてはご理解ください。これからも皆さんの利便性を考えつつ、必要に応じて各事業者には営業時間の交渉を行っていきます。

食堂・コンビニのサービス充実は、学生の皆さんの利用により実現できるものと考えます。利用者の増加はサービスの充実にもつながりますので、是非積極的に食堂・コンビニの利用をお願いいたします。

#### **4 大学への通学（大学までのアクセスや駐輪場等）について**

##### **○駐輪場等について**

千里山キャンパスの駐輪場に関する要望がありました。

千里山キャンパスでは、授業の合間に非常に多くの学生が学内の通路を行き交うため、歩行者と自転車の接触事故防止の観点から、キャンパス中央部ではなく、各学舎から比較的遠い場所に駐輪場を配置しています。

教育環境の維持・整備や事故防止、通行スペースの確保といったキャンパス内の安全環境保持の点から、キャンパス入口付近に3カ所（第1学舎裏・第2学舎裏・東体育館裏）、駐輪場を設けていますので、そちらへの駐輪にご理解とご協力をお願いいたします。

また、千里山キャンパスは緑豊かな風致地区に指定されており、敷地内の建ぺい率（敷地内に建物を建てる事が出来る広さ）が厳しく制限されています。このため、屋根付きの新たな構造物を建てるのが難しい状況であることをご理解ください。

##### **○キャンパス内外及び通学にかかる移動手段について**

キャンパス間の移動手段の充実を求める意見がありました。

本学では、キャンパス間移動の利便性を図るために、2024年1月25日からシェアサイクルのステーションを設置しています。千里山キャンパスには4カ所（名神高速道路上（第2学舎裏）駐輪場エリア・吹田みらいキャンパス行シャトルバス停前・名神上駐車場第2ゲート付近・8号門（体育施設付近）入口）に設置しています。また、JR吹田駅をはじめとして吹田市内各所にもポートが設置されています。キャンパス間の移動のみならず、一般利用も可能ですので、是非ご活用ください。

また「寮からキャンパスまでが遠い」との意見をいただきました。ご指摘のとおり、学生寮は大学や最寄り駅からやや距離があります。寮内には駐輪場が設けられていますので、自転車の利用等ご検討ください。

##### **○通学経路、周辺道路及び学内でのマナー・モラルについて**

関大前通りを中心とした千里山キャンパス周辺における学生のマナー・モラルについて、複数の意見がありました。

本学には近隣住民の方々から、学生の皆さんのマナー・モラルに関する様々なご意見が日々

寄せられています。道幅いっぱいになって歩いて、飲食店の列に並ぶ際に道を塞ぐことは、他の通行人や車両通行の妨げとなり、重大事故につながる恐れがあり非常に危険です。また、本学周辺は住宅街であり昼夜問わず大声で騒いだり、周辺道路や私有地内に不法・迷惑駐車・駐輪・ゴミ等の不法投棄をする行為は、近隣住民の方々の静穏な環境の阻害となっています。

また、学内での迷惑駐輪や自転車の危険運転等に関する意見がありました。

本学では、例年マナーアップキャンペーンを実施し、適宜インフォメーションシステムにて、マナー・モラルの向上に関する注意喚起を行っています。また、教職員や警備員による迷惑駐車・駐輪巡回指導等により対策を講じ、違反者に対しては厳格に指導を行っています。今後も継続した取組を進めていきますが、学生の皆さん一人ひとりのご理解とご協力をお願いいたします。

## 7 留学・国際交流について

### ○国際交流について

「キャンパス内で国際交流がしたい」といった多くの声をいただいています。

国際部にある Mi-Room では、外国語学習や文化等の多彩なセッションや異文化交流イベントを実施していますので、留学生や本学学生の交流の場として活用してください。その他、国際学生寮、アクティビティ、留学生サポート等の機会もありますので、詳細は、HP「GLOBAL NAVI」を確認してください。

「Mi-Room に入りづらい」という声もありましたが、今年度からリニューアルをしてより初めての方が参加しやすい雰囲気になりました。学期始めは友達作り等、初心者の方が参加しやすいイベントも実施しております。是非ご参加ください。

「中東のイスラム教国にアラビア語やイスラム教を学ぶ目的で、現地の学生を関西大学に招いて交流したい。」との声をいただきました。本学では海外の大学からの依頼に基づき、1日受入を行っています。2024年度はマレーシアイスラム科学大学からの受入を行い、交流プログラムを実施しました。GLOBAL NAVI や国際部の SNS 等で交流プログラムへの参加を呼び掛けていますので、定期的にチェックしてください。

### ○交換派遣留学における取得単位について

「交換留学に行ったが、10数単位しか単位取得できなかった。留学先でも全単位数を獲得できるようにしてほしい。」との意見がありました。

交換派遣留学では現地での成績証明書とシラバス等を元に、帰国後に単位認定が行われます。所属された学部の学びとの兼ね合いや海外大学の成績基準にもよりますので、一概に全単位が取得できるようにする留学というものはご案内が難しいのが現実です。なお、留学先で取得した単位の本学での認定については60単位という上限があります。

## 9 課外活動（施設含む）について

### ○課外活動施設について

部室等の課外活動施設を増やしてほしいといった多くの要望がありました。

課外活動施設の狭隘化については、早急に解決すべき課題の一つであると捉えています。中長期的な予算計画を立案すべき事項でもありますので、関係部局との調整を図りつつ、鋭意検討していきます。また、体育施設を含め、各課外活動施設・設備の充実や拡充についても改善要望がありましたが、緊急性の高いものから順次整備を進めておりますことをご理解ください。

なお、多くの要望があった中央体育館のエアコンについては、現在設置に向けて準備を進めています。今後も引き続き、鋭意検討を重ねていきたいと考えていますので、各課外活動団体には、これらの活動支援の検討を後押しするような活躍を期待しています。

また、課外活動施設利用に関する改善要望がありました。

大学届出団体は各種手続きを行うことで課外活動施設を使用することができます。予約・利用方法については、所管窓口が発行しているマネージャー必携または学生生活支援グループ、スポーツ振興グループのホームページをご確認ください。

## □ 高槻キャンパス

### 1 授業・カリキュラムについて

授業。カリキュラムに関する意見がありました。

授業については、総合情報学部の特徴である文理総合型というコンセプトを活かしつつ、学生の皆さんが自らの専門を選択したり、専門性を高めたりすることを意識しながら学修できるカリキュラムを提供しています。

遠隔授業については、学部のカリキュラム構成と科目の特性に応じて指定しています。今後も、科目特性に応じて、遠隔授業で実施可能か、それぞれの授業方法における教育効果等について検証を行い、より適切な授業方法を検討したいと考えています。

また、授業時間割（履修登録）については、配当年次や科目種別等を考慮して4年間で履修できるように編成していますので、4年間で計画的に履修するようにお願いいたします。

総合情報学部では、FD委員会を設置し、教育方法の改善のための組織的な取り組み（FD）を進める等、教育の質的向上に向けたさまざまな取組を行っています。今回、皆さんからの意見を検証・検討のうえ、着手すべき点について、可能な限り早期に対応できるようにいたします。

### 2 施設・環境について

教室の椅子に関する要望がありました。

教室の机椅子は、年次計画に基づく更新に取り組んでいます。これ以外に緊急的な修繕が必要な椅子等がある場合は、速やかに対応いたしますので、発見された場合は、高槻オフィス窓口までお知らせください。

自動販売機を増やしてほしいとの意見がありました。

キャンパス内では販売数における適正台数を算出して設置していますが、設置希望場所と販売を希望する商品を提示いただければ検討いたします。高槻オフィス窓口にお越しいただき、ご相談ください。

### 3 食堂・コンビニについて

営業時間の延長、食堂メニュー・コンビニの品揃えの充実、価格設定やレジの混雑に関する意見がありました。

食堂やコンビニの事業者とは、より充実したサービスを提供するよう定期的にミーティングを実施することになりました。学生の皆さんからの意見をもとに、メニューの改善等に努めていきます。

決済方法については、2025年度からPayPayに対応しましたので、積極的に利用ください。

L棟は31年目となり、老朽化対策も含めて抜本的な見直しを計画しており、その中でコンビニの場所の見直しとそれに伴うレジの動線の合理化、日祝も含めて早朝から夜遅くまで利用できる無人販売エリアの新設等を検討します。それが実現すれば、皆さんからの要望

を満たすことができるのではないかと考えておりますので、どうぞご理解ください。

また、メニューや商品を充実させることや営業時間の延長については、事業者申し入れていきますが、昨今の価格高騰、人件費高騰等で難しい状況となっています。充実のためには、学生の皆さんに利用いただくことが、今後の更なるサービスの向上につながりますので、是非積極的な利用をお願いいたします。

#### 4 大学への通学（大学までのアクセスや駐輪場等）について

市営バスの運行については、昨今の運転手不足等の影響から、減便や直行便の廃止を余儀なくされている状況が続いています。

高槻オフィスとしましても、通学環境の改善を図るべく臨時便の要請等、高槻市交通部と連携し鋭意協議を行っており、祝日の授業日等は休日ダイヤから増便されています。今後も引き続き協議を行い、通学状況の改善に努めていきます。

市営バスは満員になると臨時バスが運行できる運用になっていますが、満員を避けて次のバスに乗車することにより、臨時バスが出ない状況が発生しています。こうした状況の改善策を引き続き検討いたしますが、市営バスを利用する皆さんにも、できるだけ詰めて乗車するようご協力をお願いいたします。

また、2024年1月から開始した直行シャトルバスの試験運行の継続や、2025年4月からは卒業研究の車両入構許可を3年次生からに拡大する等、通学環境の改善への取り組みを進めていきます。

#### 5 喫煙等のマナー・モラルについて

喫煙マナー等についての意見をいただきました。

高槻キャンパスでは、喫煙ルールとマナーを守るよう啓発活動を行っています。喫煙者と非喫煙者の双方にとって心地よい分煙環境を築いていくため、喫煙者の学生の皆さんには喫煙マナーを守っていただくようご協力をお願いいたします。

#### 8 留学・国際交流について

「高槻キャンパスにも交流の場を作ってほしい。」との声をいくつかいただきました。

「国際部 in 高槻キャンパス」というイベントを月に1回程度開催しており、海外からの留学生を帯同し、学生の皆さんと交流する機会を設けています。英語や日本語、中国語、朝鮮語、ドイツ語等、留学生の出身地によって交流時の使用言語は様々です。国際部ホームページ「GLOBAL NAVI」のお知らせで確認できますので、是非ご参加ください。

#### 9 課外活動（施設含む）について

課外活動の活性化については、アフターコロナの課題として取り組んでいきます。

課外活動用の部室（S棟）についてサークルの人数や活動頻度に合わせて拡張してほしいという意見については、今後整備に向けて検討を進めます。

ゴルフ練習場に関しては、2025年3月にLED照明の増設工事を実施しました。

また、課外活動団体を新たに作りたいという要望に関して、大学の届出団体である準登録

団体の設立にあたっては、全学的なルールに則っての手続きが必要です。それとは別に、総合情報学部ならではの活動内容であると学部長が認めた場合には、学部公認の学部届出団体を設立することも可能ですので、詳細については高槻オフィスにご相談ください。

## **10 その他**

成績疑義の申立期間が短すぎるため、電話またはメールで受付可能にし、都合のつく日時での来室を認めてほしいとの要望がありました。

成績疑義については、大学要覧に記載があるとおり、所定の手続きが必要です。また、申立期間については、定期試験の時間割発表時（疑義申立期間の約2ヵ月前に周知）に周知していますので、疑義が生じた場合には都合を調整してオフィスにて手続きするようにしてください。

## □ 高槻ミューズキャンパス

### 1 授業・カリキュラムについて

受講できる科目の数や、ミューズキャンパスで受講できる共通教養科目を増やしてほしいとの意見がありました。

専門教育科目の数については、カリキュラム・ポリシーに基づき配置しており、適当であると判断しています。また、ミューズキャンパスで受講できる共通教養科目の設置数の増加については、所管の委員会と交渉を行っています。

なお、近年は、千里山キャンパス等で開講されている共通教養科目についても、オンデマンド配信等による遠隔授業により、受講環境を選ばない科目も増えており、従前と比較して他のキャンパスで開講される共通教養科目を受講できる環境が整備されていますので、シラバス等を確認し、自分にあった科目を履修してください。

### 2 施設・環境について

ミューズキャンパスでも運動できる場所がほしいとの意見がありました。高槻ミューズキャンパスでは、授業期間の平日 19 時～20 時までの間、事前申請制で大学生がグラウンド及びアリーナを利用することができますが、随時予約には空きがあります。また、昨年度より、中高等部が定期試験等で放課後の体育施設の使用がない日程で、利用時間を拡張し、使用できる日を数日設けています。学生の皆さんの利用が今後の課外活動の充実化に繋がりますので、積極的に利用してください。

詳細はインフォメーションシステムの「お知らせ」にて掲載していますので、ご確認ください。

次に、サークル専用の部屋がなく、荷物を置く場所がないとの意見がありました。

大学としては、第一に勉学を行うことを目的としていますので、現段階では、課外活動に関する施設を設置することは予定していませんが、現状整理を行い、状況に応じて利用可能なスペースの運用について検討していきます。高槻ミューズキャンパスでは、各階のオープンスペースや学生控室をはじめ学生の皆さんが十分に教育・研究に励むことができる環境を整えていますので、積極的に利用してください。

他方で満足しているとの声もいただいています。学生の皆さんが充実した学生生活を送ってもらえるよう努めていきますので、皆さんの積極的な利用をお願いいたします。

また、学生宛の連絡方法について意見がありました。基本的に学生への連絡は、インフォメーションシステムの個人伝言を利用しています。個人伝言は関大ポータルへのプッシュ通知機能をオンにしてもらおうと、スマートフォンで通知されるようになりますので、関大ポータルをインストールのうえ、プッシュ通知機能をオンに設定するようお願いいたします。

### 3 食堂・コンビニについて

昨年度に引き続き、コンビニの営業時間の延長や、食堂メニューの内容や価格に関する意見を多くいただいております。

ミュージックキャンパスでは、食堂やコンビニを運営する事業者と定期的に話し合いの場を設け、アンケート等でいただいた意見を参考に、サービスの改善に取り組んでおります。

ただ、現状としては利用者の数が思うように伸びておらず、それが売り上げにも大きく影響しています。サービスをさらに充実させるためには、ある程度の利用が必要となるため、学生の皆さんの利用がとても大切になります。

コンビニの商品をもっと充実させたり、営業時間を延ばしたりといった要望についても、引き続き事業者にお伝えしてまいります。その実現には日頃の利用状況が大きく関わってきます。まずは、日常的に利用いただくことが、より良いサービスへとつながっていきます。

また、食堂は高槻市民の皆様にも開放しており、近隣の方からもご好評をいただいております。毎日ご利用くださっている方もいらっしゃいますので、ご利用になられてない方は、是非とも一度利用してください。加えて、営業時間外にはコンビニ前の自動販売機で軽食等も用意しています。こちらも是非活用してください。自動販売機の利用が増えることで、取扱商品の幅も広がっていく見込みです。

今後も、物価の上昇等厳しい状況が続く中ではありますが、期間限定の新メニューを取り入れる等、学生の皆さんにとって利用しやすい環境づくりを進めていきます。今回の意見に限らず、食堂やコンビニに関する要望がありましたら、是非目安箱等でお聞かせください。

日々のご利用が、サービスの質の向上や継続につながります。これからも、食堂やコンビニをどうぞ積極的に利用してください。

#### 4 大学への通学（大学までのアクセスや駐輪場等）について

「交通・通学」に関する意見を多くいただきました。

その中でも、千里山キャンパスまでの通学定期の購入についての意見が多数ありました。通学定期は、普段勉学を行う学校と居住地の最寄駅間に限り、同じ区間の運賃と比べて特別に安く設定されているものです。したがって、部活、サークルに伴う通学定期の発行は、電鉄会社から認められていません。

また、高槻ミュージックキャンパスは、JR 高槻駅から徒歩約 7 分、阪急高槻市駅から徒歩約 10 分という交通至便な場所にありますので、スクールバスの運行は予定していません。

なお、現在スクールバスはないので仮定の話となりますが、スクールバスがあったとしても、国道 171 号線や府道 14 号線が頻繁に渋滞しますので、電車の方が確実だと思われます。

加えて、自動車・バイク・原動機付自転車（電動キックボードを含む）での通学は事故防止の観点から全面禁止です。

また、高槻ミュージックキャンパスまでのアクセスについて、駅から近く満足しているとの意見もいただいています。高槻ミュージックキャンパスは駅から近い立地にありますので、公共交通機関での通学をお願いいたします。

なお、千里山キャンパスでの対面型授業日が週 1 回以上ある場合、千里山キャンパスへの通学定期券の購入申請が学期毎に可能です。申請期間等に関しては、インフォメーションシステムのお知らせにて周知していますので、そちらをご確認ください。

## □ 堺キャンパス

### 1 授業・カリキュラムについて

授業中の私語について意見がありました。

各担任者と事務室が連携し適切な授業環境の保持に努めるようにいたします。

欠席届やメール等について、意見がありました。

システムごとに所管部署が分かれているためシステムを統一することは難しいですが、各ページに記載している基準や利用方法等を、より分かりやすくできるように関連部署と検討をしていきたいと考えています。

また、授業の曜限の追加及び千里山キャンパスでの授業の履修について、各科目の履修状況や課外活動の実施状況等を踏まえて開講曜限、開講キャンパスを設定するように検討します。

### 2 施設・環境について

食堂以外での休憩・交流スペースについては、本年度6月1日からラーニング・コモンズにおいて飲食に関する規制緩和を実施しましたのでラーニング・コモンズを利用してください。

また、教室の窓への網戸の設置については、検討していきます。

### 3 食堂・コンビニについて

食堂メニューの種類や価格に関する意見がありました。

また、コンビニについては、品数やキャッシュレス決済に関する意見がありました。

食堂が提供するサービスの向上に向けて、食堂業者への営業努力を求めるのみならず、新たな「食」の提供サービス形態の検討等、食堂業者とも協議を行いつつ、堺キャンパスの重要なキャンパスアメニティの一つとして、改善を進めていきたいと考えています。コンビニについても同様に多くの品を提供できるように努めたいと考えています。

キャッシュレス決済の導入についても引き続き検討を行い、実現に向けて進めたいと考えています。

### 4 大学への通学（大学までのアクセスや駐輪場等）について

堺キャンパスの門について、意見がありました。

堺キャンパスでは、セキュリティ上の関係により、正門と西門のみ開門しています。ご理解ください。

駐輪場のスペース拡大とバスの増便についても意見をいただきました。

これらについては、更なる利便性を考慮して、サービス向上に努めていきます。

また、千里山キャンパスへの通学定期券について意見がありました。

千里山キャンパス開講科目を1科目履修すれば発行することができます。詳細を知りたい場合は、堺キャンパス事務室までお越しくください。

## 5 喫煙等マナー・モラルについて

喫煙所から少し外れて喫煙している人がいるとの意見がありました。

受動喫煙の可能性に不安があると思います。喫煙所のマナーについて、引き続き啓発活動を行っていきます。

## 7 留学・国際交流について

### ○留学生との交流について

「堺キャンパスでも外国人留学生と交流できる場を作ってほしい」という意見をいくつかいただいています。

「国際部 in 堺キャンパス」というイベントを月に1回程度開催しており、海外からの留学生を帯同し、皆さんと交流する機会を設けています。交流言語は英語や日本語、中国語、朝鮮語、ドイツ語等、留学生の出身地によって様々です。

国際部ホームページ「GLOBAL NAVI」のお知らせで確認できますので、是非ご参加ください。

## 9 課外活動（施設含む）について

課外活動施設に関する要望がありました。

施設面については、学生の皆さんからの要望も参考にし、施設を充実させるために取り組んでいきます。